平成29年度 地域日本語教育スタートアッププログラム 団体概要

	団体名 (2年目)	状況	アドバイザー	コーディネーター	コーディネーターの 主な活動	アドバイザーによる 主な活動	平成30年度の課題
1	広島県江田島市	総人口:24,022人 外国人人口:762人 主な在留資格: 技能実習 430人 特定注者 89人 定住者 89人 定住者 64人 (平成30年1月31日現在)	伊東祐朗(東京外語大学) 結城 恵(群馬大学) 犬飼康弘(ひろしま国際セン ター)	胡子 和子 (江田島市国際交流協会) 西古 福子 (江田島市国際交流協会) 堀尾 正子 (江田島市国際交流協会) 川崎 道男 (江田島市国際交流協会) 阿部 あずさ (江田島市国際交流協会)	①ニーズ調査:30.5(H) ②体制整備のための調整:137.5(H) ③人材育成のための調整:50(H) ④日本語教室開設に向けた調整:61(H) ⑤教材作成に向けた調整:103(H) ⑥その他(教室運営):115(H)	【第1回】 ・コーディネーターと今後の日本語教室の運営について意見交換 ・日本語クラブの運営についての助言 ・クラブ終了後のコーディネーターの感想・振り返りに対してのアドバイス 【第2回】 ・数回経過後のコーディネーターの考える問題点や悩みに対する助言や フォローアップ 【第3回】 ・チーフコーディネーターとのミーティング ・日本語クラブの理念の検討、今後の方向性 ・地域コーディネーター研修の取り組みについて ・日本語クラブの見学・助言 【第4回】 ・チーフコーディネーターとミーティング ・コーディネーター研修での実践発表の内容について ・日本語クラブ見学、コーディネーターとミーティング 【第5回】 ・チーフコーディネーターから1年間の取組の報告 ・アドバイザーの支援方法を見学、コーディネーターの支援方法への助言	【日本語クラブの維持・継続】 ・市内イベントを通じてのPR及び新規参加者の確保 ・外国人市民への周知 ・クラブの安定化とスタッフの活動支援 ・スタッフ間の協力 ・新たな人材の発掘 ・参加者増加に対応するための場所とスタッフ数の確保 【参加者への支援強化】 ・日本語のレベルアップを希望する技能実習生への対応支援 ・日本語で育児を行う母親への支援 【日本語学習だけでなく、交流・生活情報交換の場としての機能強化】 ・より多くの外国人市民に日本の文化、行事を体験してもらう 【教室運営の課題検討】 ・外国人市民が住んでいる近くの場所で、都合の良い時間に開催してほしいという意見の検討
2	徳島県美波町	総人口: 6,963人 外国人人口: 59人 主な在留資格: 技能実習 34人 永住者/家族 14人 特定活動 7人 ALT他 4人	西原鈴子 近藤徳明(京都府国際セン ター) 松岡洋子(岩手大学)	Gehrtz三隅友子(徳島大学) 遊亀美枝(美波町(委嘱)) 川西永悦(美波町総務企画課)	(1)ニーズ調査:1(H) ②体制整備のための調整:62(H) ③人材育成のための調整:46(H) ※「多文化共生のまちづくり」講座を含む ④日本語教室の運営:87(H) ⑤教材作成に向けた調整:26(H) ⑥その他(地域視察,現状説明,イベント等):82 (H)	・キックオフ会議に参加後、美波町の視察・活動助言・6月 西原先生から事業の関係者を対象に講演・2月 松岡アドバイザーによる「やさしい日本語」講演会を開催・台湾日本語学校との連携研修事業の試行実施へのアドバイス・京都国際センターより、教室運営の現状や方法、テキストなど様々な具体的な情報の提供・アドバイザーからの提言による防災ワークショップは今年度も12月に実施・2月つるぎ町一美波町の連携会議の開催と活動助言・ブログによる活動記録を通してアドバイザーの先生方と情報を共有。さらにメールのやりとりで質問、意見、アドバイスや励ましを享受、活動の振り返りを行うとともに方向性を常に確認。	・日本語講師の育成 ・活動を広域化するために支援者(サポートボランティア)の拡大 ・事業終了後の活動継続のための予算の確保 ・活動拠点の確保・整備(事務所, 教室, イベント会場等) ・日本語教室や多文化共生に関する啓発・広報活動(ホームページ開設を含む)
3	佐賀県 鳥栖市	総人口:73,270人 外国人人口:1,058人 主な在留資格: 留学生:448人 技能実習:225人 永住者:154人 特別永住者:58人 家族滞在39人 (平成29年12月31日現在)	尾﨑明人(名古屋外国語大学) 土井佳彦(多文化共生リソースセンター東海) 中東靖恵(岡山大学)	貞松明子(カスタネット) 下川有美(鳥栖市) 北原コズヱ(とりんす) 中野佐智代(とりんす) 中村静佳(とりんす) 成冨和代(とりんす) 牧﨑由美子(とりんす) 松隈千重子(とりんす) 山下弘子(とりんす)	①ニーズ調査:0(H) ②体制整備のための調整:7(H) ③人材育成のための調整:74(H) ④日本語教室開設に向けた調整:313(H) ⑤教材作成に向けた調整:96(H) ⑥その他(地域視察, 現状説明):14(H)	・先進地の事例紹介 ・教室の目的,振り返りのためのポイント設定 ・大学との連携 ・安定的な教室運営方法 ・教室試行のテーマ ・日本語教室試行の評価・改善点 ・H30年度事業計画	・H29年度に行った日本語教室試行(8回)を検証し、H30年度の開催方法等について検討する ・日本語が分からなくて困っている人の掘り起こし ・にほんごパートナーのフォローアップ研修 ・コーディネーターの育成 ・安定的な教室の運営 ・市職員のやさしい日本語研修
4	熊本県熊本市	総人口:739,851人 外国人人口:5,030人 主な在留資格: 永住者 1,586人 留学 1,084人 家族滞在 347人 日本人の配偶者等347人 技能実習 319人 (平成29年9月1日(外国人 は9月末))	土井佳彦(NPO法人多文化共生リソースセンター東海) 近藤徳明(公益財団法人京都府国際センター)	馬場良二(熊本県立大学) 道本ゆう子(熊本県立大学大学院) 定永祐子(熊本大学) 田辺寿一郎(熊本大学) 泉千草 村上百合香(熊本市国際交流振興事業 団)	①ニーズ調査:4.5(H) ②体制整備のための調整:13(H) ③人材育成のための調整:118(H) ④日本語教室開設に向けた調整:175(H) ⑤教材作成に向けた調整:66(H) ⑥その他(地域視察,現状説明):3 (H)	・日本語交流サポーター育成: 経験を基にした多数のアドバイス(実践例,サポーター自身の振り返りに関すること等)・教室運営について、多文化共生社会の拠点となる教室づくりという方向性の取りまとめ。 ・日本語サポーターへの直接のアドバイス・県外日本語教室、先進地事例の紹介・コーディネーターの役割に関するアドバイス・日本語教室のチラシ作成や広報の方法に関する提案,アドバイス・その他、多文化共生や地域日本語教室等に関する情報提供	【東区の教室】 ・ターゲットとしている地域の外国人への広報 ・成果をどのように評価していくかの指標づくり ・日本語交流サポーターが主導で進める教室運営へのシフト ・在住外国人が、より広く地域コミュニティ(自治会、子ども会など)で活動できる地域づくり(日本語交流サポーターという点からの広がりを推進する。) 【新設教室】 ・西区での教室開設に向けた準備。(方向性の検討、会場の確保、関係各所との連携、サポーターの募集と養成、外国人住民への広報等) ・教室の開設、運営
5	鹿児島県長島町	総人口:10,652人 外国人人口:53人 主な在留資格: 技能実習 28人 永住者 15人 日本人の配偶者等 5人 技術 4人	伊東祐郎(東京外国語大学) 米勢治子(東海日本語ネット ワーク) 神吉宇ー(武蔵野大学)	山内達也(元長島町職員) 木ノ上フエ子(元長島町職員) 立野あかり(長島町教育委員会英語指導 講師) 川原直美(長島町教育委員会英語指導講 師) 奥園正和(長島町教育委員会社会教育指 導員) 上窪史歩(長島町町民福祉課)	①ニーズ調査:10(H) ②体制整備のための調整:160(H) ③人材育成のための調整:0(H) ④日本語教室開設に向けた調整:130(H) ⑤教材作成に向けた調整:10(H) ⑥その他(地域視察,現状説明):30(H)	・長島町日本語教室の状況を把握してもらい、活動方針や体制整備についての助言を受けた。 ・教室の様子や教材を見ていただき、内容についての助言をいただいた。 実際に学習者や家族の方と交流していただき、生の声を聞いてもらった。 ・事例の提示を受けた。	【町民、関係機関と連携した教室】 ・交流サポーターや託児スタッフを配置し、運営が充実してきたため、関係機関とも連携した教室運営を行う。 【人材育成(講師・運営の担い手)】 ・月2・3回の授業を2人の講師で行っているため、ゲスト講師や新たな講師の育成に取り組む。 ・技能実習生に対する支援一技能実習生の参加が増えたため、他の企業に所属する技能実習生の参加を促す。

		団体名 (1年目)	状況	アドバイザー	コーディネーター	コーディネーターの 主な活動	アドバイザーによる 主な活動	平成30年度の課題
	6	岩手県 宮古市	総人口:54,192人 外国人人口:191人 主な在留資格: 技能実習 125人 永住者 30人 特別永住者 20人 (平成29年12月1日現在)	石井恵理子(東京女子大学) 松岡洋子(岩手大学) 菊池哲佳(仙台観光国際協 会)	佐々木匡人(一関市立大原中学校,オーシャンズ宮古国際交流倶楽部事務局長) 板橋麻里子(日本語教室「さくら」) 中嶋エスペルリタアン(エミーズ英会話教室) ※担当職員 松浦宏隆,伊藤祥子,小向博子(宮古市 国際交流協会) 山口陽佐子(宮古市観光港湾課)	①ニーズ調査:14(H) ②体制整備のための調整:9(H) ③人材育成のための調整:5(H) ④日本語教室開設に向けた調整:18.45(H) ⑤教材作成に向けた調整:0(H) ⑥その他(地域視察, 現状説明):0(H)	・ニーズ調査に関する助言、同行…在住外国人のネットワークを聞き取り、どういった生活スタイルかを把握することが重要※技能実習生受入企業インタビュー同行・インバウンドと日本語教育(日本語教室)のつながりに関する助言…在住外国人にインバウンド対応で活躍してもらう⇒そのために日本語を学ぶというストーリーの組み立て・国際交流イベントへの助言…外国人・日本人どちらにとっても多文化理解につながることが重要・日本語教室開設に関する助言…対象者と目的の整理が重要⇒生活密着型(テーマ別)日本語教室開催(講師として参加)	・外国人のニーズ把握・分析、ネットワーク形成(継続) ・企業のニーズ把握・分析、ネットワーク形成(継続) ・関係機関との連絡調整 ・ボランティア人材(交流サポーター)の発掘・ネットワーク形成 ・日本語教室の運営、費用等課題の洗い出し
	7	長野県 豊丘村	総人口:6,762人 外国人人口:112人 主な在留管格: 永住者 86人 定住者 8人 日本人配偶者 5人 家族滞在 5人	石井恵理子(東京女子大学教授) 春原直美(長野県国際化協会相談役) 原 干代子((社)青丘社事務局次長)	大澤志那子	①運営委員会への参画:13(H) ②対象者ニーズ調査:25(H) ③日本人サポーター育成:10(H) ④学習者募集要項の翻訳:6(H) ⑤教材作成:0(H) ⑥公民館との事業調整:0(H) ⑦日本語教室指導:20(H)		・来日したばかりで日本語がおぼつかない受講生が2名いる。コーディネーターが個別対応しており、指導体制の強化が必要となっている。また、サポーターのそれぞれの得意分野を活かしながら教室のプログラムをすすめていくことが必要と考えており、これらの点を中心にアドバイザーの指導助言を得ていく必要がある。
;	3	石川県 中能登町	総人口:18,302人 外国人人口:192人 主な在留資格: 技能実習生132人 永住者34人 特別永住者13人 日本人の配偶者等3人 家族滞在3人	県国際交流協会)	大湯 章吉(中能登町国際交流の会) 高崎 道代(七尾市国際交流協会) 守田 理夏(中能登町生涯学習課)	①事業計画の立案:38(H) ②体制整備のための調整:25(H) ③ニーズ調査:29(H) ④人材育成のための調整:83(H) ⑤日本語プレ教室開設の調整:94(H) ⑥事業推進の調整:34(H) ⑦その他(地域視察、現状説明):27(H) ※4月~12月の実績	・町の特性が生かされた日本語教室の在り方の指導・助言(技能実習生が多い地域での教室の在り方) ・継続可能な日本語教室の指導・助言(継続している先進地の事例) ・プレ講座の内容についての指導・助言(3回のプレ講座,1回特別企画) ・外国人ニーズの調査についての助言 ・日本語教室の運営についての指導・助言(公設公営,公設民営,民設民営の長所と短所)	・町内での季節行事に合わせた日本語プレ教室(交流型)の実施・技能実習生を含む在住外国人への日本語教室の在り方の検討・NNT(日本語教室のスタッフ会議)の人材募集と育成・先進地視察及び日本語教師、スタッフ育成の研修・事業計画推進のためアドバイザーとの協議
)	京都府 福知山市	総人口:79,086人 外国人人口:956人 主な在留資格: 特別永住者 268人 永住者 243人 技能実習 199人 日本人配偶者 70人 定住者 88人 (平成29年12月末現在)	西原鈴子 近藤徳明(公益財団法人京都 府国際センター) 財部仁子(神戸YMCA学院専 門学校)	諏訪喜榮子(綾部市国際交流協会) 鈴木万佐子 伊庭弥広(福知山市まちづくり観光課)	①ニーズ調査:0(H) ②体制整備のための調整:0(H) ③人材育成のための調整:0(H) ④日本語教室開設に向けた調整:197.5(H) ⑤教材作成に向けた調整:0(H) ⑥その他(地域視察, 現状説明):54.5(H)	・市長及び福知山公立大学学長への事業説明 ・市の概要・視察から、今後の活動についての助言(拠点場所、人材確保、日本語教室での実施内容) ・日本語ボランティア研修・養成講座の実施(講師として参加) ・日本語教室の運営に対する助言(教室広報、ボランティア広報) ・多文化共生推進講演会に対する助言(市の概要等から課題・目的整理、講演内容の設定、広報手段等提案)	・ビジョンの策定 ・実態把握 ・日本語ボランティア募集・育成 ・学習者の数が多く、2人で複数人を対応。 ・ボランティアの負担が大きい。 ・連携体制の構築。 ・大学やNPO法人など、国際交流活動に関わる主体は複数あるが、連携できていない。 ・交流事業の企画実施 ・多文化共生に関心をもつきっかけとなる機会・場の創出を行うことで教室参加などに繋げる。
1	0	徳島県つるぎ町	総人口:9307人 外国人人口:30人 主な在留格: 永住者 19人 日本人の配偶者 4人 その他 7人	西原鈴子 内海由美子(山形大学) 財部仁子(神戸YMCA学院専門 学校)	三隅 友子(徳島大学) 美原 茂昭 西岡 進(つるぎ町教育委員会)	①ニーズ調査:4(H) ②体制整備のための調整:85(H) ③人材育成のための調整:63(H) ④日本語教室開設に向けた調整:30(H) ⑤教材作成に向けた調整:0(H) ⑥その他(地域視察,現状説明):10(H)	・会議体での定例会での人の集め方などのアドバイス・2月10日開催「平成29年度第2回アドバイザー招致会議及び日本語教育セミナー」全アドバイザーによる講演、アンケート結果を元にしたつるぎ町の日本語教育活動の方針についてなどアドバイス・2月11日美波町つるぎ町両町合同アドバイザー・コーディネーター会議徳島県内の本事業採択2町による合同会議両町の協力体制、徳島県全体を巻き込んだ活動の推進について。	・アンケート調査後の関わりづくり アンケートに今後の情報提供の為にと、連絡先項目を付けたところ 一定数の連絡先を書いて頂けた。 ・永住資格者などが現状のコミュニティで満足していないか。 郵送物(アンケート)を送っても返事が無い方が該当すると思われる。 アンケートは10/30名(回答率33%)となった。 ・子育てをする親も多くそういった方に活動に参加してもらう方法 会議体「ともに」メンバー内に退職した教員が多く在籍する為、先生 の立場からサポートを考えるチラシ作りなどを検討。
1	1	佐賀県 嬉野市	総人口: 26,659人 外国人人口: 169人 主な在留資格: 技能実習 49人 永住者 30人 技人国 27人 家族滞在 7人 日本人の配偶者等 7人 (平成30年1月末現在)	会)	貞松明子(佐賀県日本語学習支援「カスタネット」) 有瀬尚子(佐賀県日本語学習支援「カスタネット」) 武藤典子(佐賀県日本語学習支援「カスタネット」)	②体制整備のための調整:18(H)	幅広い関係者、関係機関へ協力を呼びかけること 在住外国人の在留資格の把握後に市のテーマにあった戦略を立てること 教室を在住外国人が自ら話す、聞く雰囲気の交流の場にすること 在住外国人へのヒアリングを早急に実施すること	日本人人材発掘 外国人人材発掘 教室(会場)の確保 アクションプラン作成
1	2	佐賀県 基山町	総人口:17,361人 外国人人口:144人 主な在留資格: 技能実習 68人 永住者 17人 特別永住者 12人 定住者 11人 留学生 7人	尾崎 明人(名古屋外国語大学) 堀 永乃(グローバル人財浜松) 吉田 聖子(川崎市国際交流協会)	中村 静佳(きいまん)	①ニーズ調査:13(H) ②体制整備のための調整:19(H) ③人材育成のための調整:10(H) ④日本語教室開設に向けた調整:0(H) ⑤教材作成に向けた調整:0(H) ⑥その他(地域視察, 現状説明):0(H)	・町の持つ資源・人材の活用⇒魅力ある町づくり…外国人支援・多文化共生の推進 ・町の概要・視察から、今後の活動についての助言(拠点場所、人材確保、日本語教室での実施内容) ・外国人交流、イベントに対しての助言⇒今後の展開、交流が拡がっていく展開方法 ・外国人ニーズの調査についての助言 ・日本語教室の進め方…ボランティアの発掘、確保、教材となる資源	・基山町の現状把握はできたものの、今後の基山町における事業展開を考えていく上で、事業を主体的に動かすことのできる人材の育成が必要。 ・まちづくりとしての日本語教育をどのように企画・運営・実践していくのか、コーディネーターと情報を共有して進めていく必要がある。・町民の意識啓発を更に推進し、多文化共生施策の中にある日本語教育を創る基盤を強める必要がある。

平成29年度 地域日本語教育スタートアッププログラム (2年目)

	団体名	取 組 実 績 平成29年度							
	(2年目)	4月	5月	6月	以29年度 7月	8月	9月		
1	広島県 江田島市	4/23 日本語クラブ開始 ・犬飼アドバイザー見学 4/24 コーディネーター会議 ・外国人18名参加。	★5/7 アドバイザー派遣★ 午前 コーディネーターとの意見交換 午後 日本語クラブの見学と助言 5/21 日本語クラブ開催 5/11, 25 コーディネーター会議 ・活動目標はまだ立たないが、とにかく やってみよう ・時間配分の検討、全体発表の反省 ・学習者のニーズやレベルの共有のた めの学習カルテの検討	6/4, 18 日本語クラブ開催 6/8, 22 コーディネーター会議 6/15 胡子コーディネーター, 犬飼アド パイザーを訪問	7/2 スポーツ大会~日本語クラブ紹介	8/6, 20 日本語クラブ開催 8/10, 24 コーディネーター会議 ・アドバイザーの助言を受けて、今後 の活動の確認 ・市の多文化共生相談員との意見交換	9/3 日本語クラブ開催,9/17台風により中止9/7 コーディネーター会議・他の行事の都合でクラブの開催ができなかったり、外国人の帰国により参加者も減少し、全体的に停滞傾向。・台風で中止した日に、会場に来た外国人市民がおり、連絡網の必要性と一人の参加者でも大切であることを再認識。・他会場での開催も検討したが、支援体制が整わず、当面は現会場のみで対応する。		
		日本語クラブのPR,参加者 の定着,見学者の受入れ	教室運営の研究,教材研究	克,学習者のニーズ調査		体制整備の調整・人材育成			
2	徳島県 美波町	り・古民家探険・茶道体験) 4/18 ハーモニー4月例会	5/9 「多文化共生のまちづくり」徳島 大学公開講座開始 5/21 大浜クリーンビーチ作戦参加 5/22 日本語教室を試験的に開始	6/15 秋祭り写真展 6/23 H29スタートアッププログラムキック オフ会議 ハーモニー開所式 講演会 アドバイザー 会議 ★ アドバイザー派遣★	7/2 ハーモニー&中国人学習者交流会 (ハーモニー7月例会) 7/15 うみがめ祭り参加体験ツアー(祭り の見学・着物着付け体験)	8/5 台湾大黄先生を囲む会(ハーモニー8 月例会) 木岐日本語教室の在り方, 方法の検証 「多文化共生のまちづくり」公開講座の検 証	会(ハーモニー9月例会) 9/19 秋期木岐日本語教室の開始		
3	佐賀県 鳥栖市	・先進地視察(熊本市) ・第1回アドバイザー会議(コーディネーター会議と合同開催) その他年間計画 こくさいカフェ年3回実施(11月, 1月, 2月) ★アドバイザー派遣★	・カリキュラム案作成(コーディネー ター会議5/8, 5/23)	・シニアアドバイザー現地視察 ★アドバイザー派遣★	・にほんごパートナー募集市報掲載依頼(9月号に掲載)・にほんごパートナー養成講座及び募集内容の検討・日本語教室試行内容の検討・第2回アドバイザー会議(コーディネーター会議と合同開催) ★アドバイザー派遣★	・にほんごパートナー募集の広報 ・日本語教室試行教案作成(コーディネーター会議) ・パートナー養成講座の内容及び試行 教案作成(コーディネーター会議) ・にほんごパートナー募集開始(8月 中旬~) (28人応募、先着20人参加)	・にほんごパートナーオリエンテー ション ・にほんごパートナーオリエンテー ション補講 ・にほんごパートナー養成講座① ・日本語教室試行教案・資料作成		
4	熊本県 熊本市	・日本語交流サポーターオリエン テーション(2回実施、計53名参加) ・アドバイザー活動 ・外国人住民への広報(16日 外 国人コミュニティ会議) ・ビデオ教材(ベトナム語)作成 ★アドバイザー派遣★	・日本語交流サポーター養成講座 (14日, 21日, 28日, 38名が参加) ・コーディネーター活動 (準備物・書類の検討) / 備考: ピデオ教材 (ベトナム語) の開発は4月で完成, 終了・コーディネーター会議・アドバイザー活動・外国人住民への広報 (21日 イベント 日本文化体験) ★アドバイザー派遣★	・日本語教室:第1,3日曜日午前中で開始(18日スタート) ①6/18「自己紹介」,今後のトピック選び(外国人参加者14名,サポーター22名)	・日本語教室:第1,3日曜日午前中で開催 ・コーディネーター活動:第1,3日曜日午前中で開催 ②7/2「七夕文化体験」七夕の短冊書き、七夕まつり(地域イベント)へ参加(外国人参加者9名、サポーター17名) ③7/16「故郷のまち・国」(外:10名、サ:11名)	④8/6「旅行の思い出」「台風」(外国 人参加者5名, サポーター14名)	・日本語教室:第1,3日曜日午前中で開催 ・コーディネーター活動:第1,3日曜日午前中で開催・9/18サポーター向け「やさしい日本語」研修会(熊本県立大学にて開催、サポーター9名参加) ⑥9/3「地震のときどうしましたか。」 (外国人参加者10名,サポーター12名) ⑦9/17台風のため中止。		
5	鹿児島県 長島町		日本語教室 (Nサロン) 歌作りを通し ての日本語習得,楽しい雰囲気作り。 学校からの文章を持参してもらい,こ どもの遠足や学校行事についての学 習。 (試行2回)	・アドバイザー来町に合わせて、Nサロンの歌のお披露目会開催。梅雨時期の対策や過ごし方についての勉強。・学習者ヒアリング調査・Nサロンテレビ放映 ★アドバイザー派遣★	②絵葉書の作成一自身でデザインした絵 葉書を学習者同十送りあう	テーマ「夏の行事七タ/緊急・火災の対応について」(3回) ①七夕短冊の作成 ②緊急・火災の通報練習 ③消防職員をゲストに招き、通報訓練と心肺蘇生法体験 ・日本語教育大会での事例発表 ★アドバイザー派遣★	テーマ「身近な漢字に触れよう~ごみ出し時の会話から~」(3回) ①身近な漢字に触れる1回目 ②身近な漢字に触れる2回目 ③ごみ出し分別について ・鹿児島県国際交流協会事例発表		

平成29年度 地域日本語教育スタートアッププログラム (2年目)

	団体名 (2年目)	取 組 実 績 平成29年度						
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1	広島県 江田島市	10/17 コーディネーター会議 ・クラブへの参加者は継続して参加している者に加え、以前参加していた人も再度参加し、多少の活性が出てきた。 ・11月の情報交換会に向けて、資料作成で、現状把握・課題意識の確認等の調整を行った。 10/12・13 胡子コーディネーター、コーディネーター研修へ参加 ・コーディネーター研修で学んできたことを他のコーディネーターと共有するととるに、研修テーマに対しての調査・研究も増加	生)が参加。 ・定住者や永住者の多いフィリピン人市民には 日本語クラブが生活に直結する。技能実習生に ついても、帰国後のために学習意欲の高い者も いる。 11/7 情報交換会(東京)へ参加	12/7, 21 コーディネーター会議 ・多くの技能実習生は、他の者は、休日は休養したいとの声が高い。 ・年賀状づくりを体験。⇒学習だけでなく、いろいろな体験も必要。 12/17 アドバイザー派遣(犬飼アド) 〇チーフコーディネーターとミーティング…日本語クラブの理念の検討、今後の方向性の検討(国際交流協会等の取り組みも含む)、地域コーディネーター研修の取り組み方について 〇日本語グラブの見学・助言、コーディネーターとのミーティング…最近の情報の聞き取り、問題点や課題に対する助言 12/2 県市で開催している日本語教室を見学・他地域で実施している教室を見学すること	い声があった。 ・フィリピン人同士でも、住んでいる場所によって交流がなく、みんなで集まって交流したい声が出てきた。 ・企業から車の送迎により参加した外国人にとっては、会社以外と人と接する楽しさがあったようである。違う国の人からの声掛けもあったようである。 1/29 胡子コーディネーター、犬飼アドバイザー訪問 ・日本語クラブの活動について…参加状況、ニーズ等の集計は貴重な資料。ニーズの把	(犬飼アド) ・3つのグループ(生活用語、検定試験、交流目的)が定着しつつある。 ・監理組合の通訳の方、日本人市民いろいろな方など、見学に来る人もいます。 少しずつクラブが広がっていることを感じら	・参加者も自分たちのやりたいことを伝えるようになった。・料理を持ち寄り、パーティー。楽しいひと時	
		・・・・参加者数より意欲を重視	日本語クラブの方向性がだんだ ん見えてきた	□ 12/21 京都の花岡氏が来庁! 防災でのそ	Cm	来年度に	向けての検討	
2	徳島県 美波町	10/7・8 神社秋祭り参加体験ツアー(ちょうさを担ぐ体験・祭りの見学・町歩き体験)とくしま異文化キャラバン隊との活動10/11 秋期「多文化共生のまちづくり」公開講座の開始10/24 ハーモニー10月例会	11/25 ひわさにこにこ人権フェスティバルに異文 化交流ブースを出す 11/28 ハーモニー11月例会	12/12 ハーモニー12月例会(忘年会) 12/17 生活する外国人対象の「防災ワーク ショップin美波」パートⅡ(地震津波・緊急時 対応)	1/7 ハーモニー1月例会 1/15 冬期美波日本語教室開始	2/7 ハーモニー2月例会 2/11・12 文化の森つるぎ・美波連携会議「やさしい日本語」講演会(松岡講師) アドバイザー会議 ★アドバイザー派遣★	3/4 ハーモニー3月例会(29年度の考察と30年度への課題) 3/25 H29年度美波日本語教室終了	
3	佐賀県 鳥栖市	※外国人参加者→「外」、パートナー→ 「パ」と表記。 ・にほんごパートナー養成講座②(外:11名 参加) ・にほんごパートナー養成講座②補講 ※にほんごパートナー17名で始動 ・10/12~13地域日本語教育コーディネーター研修参加(前期) ・試行①10/15「ゴミの出し方」(外:12名、パ:12名) ・試行②10/29「自転車のルール」(外:6名、パ:6名) ・日本語教室試行教案・資料作成・日本語学校との協議・学習者の掘り起こし(小学校長会等)・アドバイザーによる日本語教室視察 ★アドバイザー派遣★	・地域日本語教育スタートアッププログラム 情報交換会出席 ・試行③11/12「地震」(外:8名,パ:9 名) ・試行④11/19「病気」(外:6名,パ:11 名) ・日本語教室試行教案・資料作成 ・佐賀県国際課との意見交換 ・こくさいカフェ「グラウンド・ゴルフ」実 施① ・学習者の掘り起こし(保育園、幼稚園等) ・日本語教室フェイスブック開設(鳥栖市 HPにも掲載)	・日本語教室試行の検証、火曜日教室の内容検討(コーディネーター会議)・にほんごパートナーオリエンテーション(4名)・にほんごパートナーオリエンテーション補講・第3回アドバイザー会議(コーディネーター会議と合同開催)	・にほんごパートナー養成講座 ・にほんごパートナー養成講座補講 ※にほんごパートナー4名追加(計21名) ・試行①1/30「ゴミの出し方」(外:6名,パ:8名) ※基山町コーディネーター等視察受入 ・日本語教室試行教案・資料作成 ・こくさいカフェ実施② ・平成30年度申請事務 ・学習者の掘り起こし(市内企業等)	・試行②2/13「自転車のルール」(外:2 人,パ:9名) ※基山町コーディネーター等視察受入 ・試行③2/27「地震」(外:4名,パ:6 名) ※基山町コーディネーター等視察受入 ・日本語教室試行教案・資料作成 ・学習者の掘り起こし(健康増進課、保育園長会、子育て支援センター) ・2/23地域日本語教育コーディネーター 研修参加(後期) ・こくさいカフェ実施③	・試行④3/13「病気」(外:6名、パ:5名) ※基山町コーディネーター等視察受入 ・日本語教室試行教案・資料作成 ・鹿児島県長島町視察受入(意見交換及 び教室視察) ・コーディネーター会議 ・第4回アドバイザー会議(コーディネーター会議と合同開催) ・事業報告書作成・提出 ★アドバイザー派遣★	
4	熊本県 熊本市	名、サポーター12名) ③10/15「日本に来ておどろいたこと」(外 国人参加者2名、サポーター6名) ・10/15全体会議(前期振り返り)	・日本語教室:第1,3日曜日午前中で開催・コーディネーター活動:第1,3日曜日午前中で開催	日午前中で開催 ・外国人住民への広報(12/9イヤーエンドパーティー) (⑦12/3「イラクのお菓子作り&年末交流会」(外国人参加者4名, サポーター10名)	・日本語教室:第1,3日曜日午前中で開催 ・コーディネーター活動:第1,3日曜日午前中で開催 ・1/18コーディネーター会議 ④1/7「初詣に行こう」体験活動(外国人参加者13名,サポーター7名) ⑤1/21「故郷のおいしいもの」(外国人参加者7名,サポーター7名)	・日本語教室:第1,3日曜日午前中で開催 ・コーディネーター活動:第1,3日曜日午前中で開催 ・外国人住民への広報(2月多文化共生サロンにて3回実施) (6)2/4「元気?元気(健康について)」 (外国人参加者3名,サポーター9名) (7)2/18「映画,本,音楽は好きですか。」(外国人参加者3名,サポーター8	・日本語教室:第1,3日曜日午前中で開催 ・コーディネーター活動:第1,3日曜日午前中で開催日午前中で開催 ・日本語交流サポーターフォローアップ研修 (服3/18「普通の買い物,大きい買い物」(外国人参加者4名,サポーター5名)	
5	鹿児島県 長島町	の練習」(3回) ①十五夜文化について・歌の練習 ②文化祭展示作品作成(私の秋をテーマに詩作成)	テーマ「文化祭出演・冬支度について」(3回) ①町文化祭ステージ出演(民族衣装を着てNサロンの歌披露) ②感情を表す言葉の学習 ③日本の冬について・年賀状の作成 ★アドバイザー派遣★	テーマ「年賀状作成・クリスマス」 (3回) ①年賀状作成 ②町ジャズイベントに出演 ③クリスマスパーティー (母国料理・プレゼント交換)	テーマ「冠婚葬祭について」(2回) ①日本のお祝い文化について ②お葬式の作法・礼儀について	テーマ「ライフステージについて」(3回) ①ライフプランの必要な言葉の学習 ②ファイナンシャルプランナーを講師に招いた授業 ③自分のライフプランを立ててみよう ★アドバイザー派遣★	テーマ「今年度の締めくくり!春をテーマに詩を作ろう」(2回) ①春をイメージするものの学習。折り紙で花作成(基山町視教室視察) ②詩の作成。色紙に詩と折り紙で作った花を使い作品を完成・鳥栖市日本語教室見学	

平成29年度 地域日本語教育スタートアッププログラム (1年目)

	団体名	取組実績							
	(1年目)	4月 5月		平成29年度		0.0			
6	岩手県 宮古市		・キックオフミーティング ・事業計画策定 ★アドバイザー派遣★	・交流イベント:6/18(日)メキシコ料理講習会(多文化理解,人材発掘)・多文化共生ラジオ(多文化理解,人材発掘,情報発信)・在住外国人とのネットワークづくり・外国人観光客おもてなしセミナー(インバウンド意識醸成,人材発掘)	7月 ・多文化共生ラジオ(多文化理解、人材発掘、情報発信) ・在住外国人とのネットワークづくり ・外国人観光客おもてなしセミナー (~8月)(インバウンド意識醸成、人材発掘)	8月 ・国際理解講演会:8/4(金)(多文化理解) ・交流イベント:8/5(土)浄土ヶ浜ナイトクルーズ(多文化理解,人材発掘) ・多文化共生ラジオ(多文化理解,人材発掘,情報発信) ・在住外国人とのネットワークづくり・外国人観光客おもてなしセミナー(~8月)(インバウンド意識醸成,人材発掘)	9月 ・交流イベント:9/17(日)みやこ秋 祭り参加(多文化理解,人材発掘) ・多文化共生ラジオ(多文化理解,人 材発掘,情報発信) ・在住外国人とのネットワークづくり		
7	長野県 豊丘村	•事業計画素案作成	・関係機関との調整 ・運営委員会準備会 ・第2回運営委員会 ・事業計画策定→事業計画書提出 ★アドバイザー派遣★	・外国人アンケート調査準備	・核になる外国人登録者からの聞き取り・第3回運営委員会	・外国人アンケート調査準備	・外国人アンケート実施 ・第4回運営委員会 ・館報にサポーター募集		
8	石川県 中能登町	・事業全体の概要を検討 ・技能研修生を雇用する企業の把 握及び企業を訪問し協力要請	・事業計画の策定 ・キックオフミーティングを実施 ・3人のアドバイザーから助言 ・サポーターの募集 ★アドバイザー派遣★	・在住外国人のリストアップ ・外国人住民及び技能研修生を雇用する企業へのニーズ調査票を作成 ・コア(サポーター)会議で名称をNNT(なかのとまち日本語教室をつくろう会)として活動を開始 ・NNTでプレ講座を企画	・NNTで第1回プレ講座を企画し役割分担 ・中能登町広報の一角に「多文化共生・国際交流の広場」を設け、事業実施の説明及び第1回プレ講座の呼び掛けを実施	・外国人住民のヒアリング調査 ・NNTで第1回プレ講座の詳細検討 と第2回プレ講座を企画 ・広報で第1回プレ講座を案内	・第1回プレイベント「外国人の本音トーク」を開催。外国人住民9名を含む38名が参加。 ・第1回プレイベントに今井、各務アドバイザーが参加し助言 ・アドバイザーとプレイベントの振り返り及び事業内容について協議及び助言 ・外国人雇用企業へのヒアリング調査・NNTで第1回プレ講座の振り返りと第2回プレ講座の計劃の確認、第3回プレ講座の企画を協議・広報で第2回プレ講座を案内 ★アドバイザー派遣★		
9	京都府 福知山市	・日本語教室試行(毎週日曜日14: 00~16:00) ・日本語支援ボランティア研修(3回 開催)	・日本語教室試行(毎週日曜日14:00~16:00) ・日本語支援ボランティア研修(4回開催) ・アドバイザー・コーディネーター会議 ★アドバイザー派遣★	○日本語教室試行(毎週日曜日14:00 ~16:00) ○日本語支援ボランティア研修(3回開 催)	・日本語教室試行(毎週日曜日14:00~16:00) ・日本語支援ボランティア研修(4回開催) ・アドバイザー・コーディネーター会議 ★アドバイザー派遣★	・日本語教室試行(毎週日曜日14:00~16:00)・日本語支援ボランティア研修(2回開催)	・日本語教室試行(毎週日曜日14:00~16:00)・日本語支援ボランティア研修(3回開催)		
10	徳島県 つるぎ町		・5月19日 キックオフミーティング ★ アドバイザー派遣★	【準備 「国際交流の会」メンバー集め】 ・美波町日本語教室開設式参加	【準備 「国際交流の会」計画、アンケート】 ・会議体コンセプト会議 ・会議体説明会準備	【準備「ともに」説明会】 ・「ともに」説明会 25名参加 ・ともに活動打合せ ・「国際交流の会」は「ともに」へ名称変更した	・「ともに」活動開始 ・「ともに」定例会① ・コーディネーター会議① ・地域コーディネーター会議①, ②		
11	佐賀県 嬉野市	・文化庁によるアドバイザーの選 定	・文化庁へ事業計画書策定, 提出 ・佐賀県内関係者全体のキックオフミー ティング ★アドバイザー派遣★		・第1回ローカルミーティング ・嬉野市SUP目的の確認 ★アドバイザー派遣★	第2回ローカルミーティング・嬉野市SUP事業計画について・人材発掘について・在住外国人情報収集について	第3回ローカルミーティング教室の内容について・ローカルミーティングの充実について		
12	佐賀県 基山町		・地域日本語教育スタートアッププログラムキッフオフミーティング・事業計画作成・提出・基山町での日本語教室設置検討に向けたプロジェクトチームの人選と選任 ★アドバイザー派遣★	・第1回アドバイザー会議 ・文化庁から派遣されるアドバイザーによる町長への趣旨説明 ・今年度の取り組み概要の検討 ★アドバイザー派遣★	・コーディネーター会議	・第2回アドバイザー会議 ・アンケート調査内容等の詳細な協議 ・多文化共生シンポジウムの内容等の詳細な協議 ・コーディネーター及び庁舎内プロジェクト担当者との会議 ★アドバイザー派遣★	・在住外国人、日本人及び外国人雇用 企業担当者対するアンケート調査を実 施 ・コーディネーター会議		

平成29年度 地域日本語教育スタートアッププログラム (1年目)

	団体名 (1年目)	取組実績						
			_	平成29年	· ·- ·	_	_	
	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	10月	1 1 月	12月 ・在住外国人の実態調査(在住外国人イ	1月 ・在住外国人の実態調査結果共有	2月 ・仕仕外国人の実態調査(技能美質生安 入企業インタビュー)	3月 ・在住外国人の実態調査(技能実習生受入 企業インタビュー)	
6	岩手県 宮古市	・会報第4号発行(情報発信) ・在住外国人の実態調査検討 ・在住外国人の実態調査(市役所インタビュー(アンケート調査)開始) ・多文化共生ラジオ(多文化理解、人材発掘、情報発信) ・在住外国人とのネットワークづくり ・第2回打合せ ★アドバイザー派遣★	・在住外国人の実態調査(市役所インタビューとりまとめ,在住外国人インタビュー開始)・多文化共生ラジオ(多文化理解,人材発掘,情報発信)・在住外国人とのネットワークづくり	ンタビュー, 技能実習生受入企業インタビュー)	・多文化共生ラジオ(多文化理解、人材発掘、情報発信) ・外国人観光客おもてなしセミナー(~2 月)(インパウンド意識醸成、人材発掘) ・在住外国人とのネットワークづくり ・にほんご広場組み立て検討 ・第3回打合せ ★アドパイザー派遣★	・多文化共生ラジオ(多文化理解、人材発掘、情報発信) ・外国人観光客おもてなしセミナー(~2 月)(インバウンド意識醸成、人材発掘) ・在住外国人とのネットワークづくり ・にほんご広場組み立て検討 ・交流サポーター顔合せ:2/13(火) ★アドバイザー派遣★	・多文化共生ラジオ(多文化理解、人材発掘、情報発信、在住外国人とのネットワー	
7	長野県 豊丘村	・第1回サポーター会議 ・第2回サポーター会議 ・日本語教室受講生募集 ★アドバイザー派遣★	・第3回サポーター会議 ・第5回運営委員会 ・11/16日本語教室開講 ・11/30日本語教室 ★アドバイザー派遣★	 ・12/7日本語教室 ・文化庁視察 ・第3回サポーター会議 ・12/21日本語教室 ・館報に記事掲載 ★アドバイザー派遣★ 	·第6回運営委員会 ·1/11日本語教室 ·1/25日本語教室	・2/8日本語教室 ・2/22日本語教室 ・第7回運営委員会 ★アドバイザー派遣★	•事業完了報告書提出	
8	石川県 中能登町	内容について協議及び助言 ・外国人住民のヒアリング調査 ・NNTで第2回プレ講座の振り返りと第3回プレ	・ニーズ調査の集計及び分析 ・第3回プレイベント「料理等を通して自然に楽しく日本語が学べる講座」 ・情報交換会(富士通総研にて) ・広報で「もちつき体験」の案内 ★アドバイザー派遣★	・特別イベント「もちつき体験」を開催。外国人住民9名を含む27名が参加。 言・NNTで特別イベント「もちつき体験」の振り返り及び中能登町国際交流の会とのタイアップ事業を検討・広報で多文化共生を掲載・岐阜県可児市国際交流協会へ視察	・NNTで次年度の交流型日本語プレ教室を企画 ・次年度計画を企画 ・広報でNNTメンバー募集を掲載	・NNT会議で次年度以降のNNTの方向について検討 ・外国人住民及び外国人雇用企業へのヒアリング ・広報で今年度の活動内容を写真にて紹介 ・能美市国際交流協会が行っている日本語教室の視察 ・石川県国際交流協会主催の講座見学 (講師:今井先生)	・外国人雇用企業へのヒアリングとH30年度4月第1回日本語教室の案内 ・NNTで4月の第1回日本語教室の企画 ・NNT会議に3人のアドバイザーが同席し日本語教育についてレクチャー ・3人のアドバイザーから事業のまとめ及び次年度計画について指導・助言 ・実績報告書の作成及び提出 ・広報で来年度の行事予定等の案内 ★アドバイザー派遣★	
9	京都府 福知山市	・日本語教室試行(毎週日曜日14:00~16:00) ・日本語支援ボランティア研修(3回開催) ・視察研修(熊本)	・日本語教室試行(毎週日曜日14:00~16:00) ・アドバイザー・コーディネーター会議 ・日本語支援ボランティア研修(2回開催) ・多文化共生推進講演会 ・視察研修(岡山) ★アドバイザー派遣★	・日本語教室試行(毎週日曜日14:00~16:00) ・日本語支援ボランティア研修(2回開催) ・日本語支援ボランティア講座(1回開催)	·日本語教室試行(毎週日曜日14:00~16: 00)	・日本語教室試行(毎週日曜日14:00~16:00) ・日本語支援ボランティア養成講座 ★アドバイザー派遣★	・日本語教室試行(毎週日曜日14:00~16: 00) ・アドバイザー・コーディネーター会議 ★アドバイザー派遣★	
10	徳島県 つるぎ町	・「ともに」活動開始 ・コーディネーター会議② ・地域コーディネーター会議③、④ ・「ともに」定例会②	・人材育成の活動 ・コーディネーター会議③ ・地域コーディネーター会議⑤,⑥ ・「ともに」③ ・オデオン座国際プロジェクト活動 ・「ともに」街歩きイベント	 ・人材育成の活動 ・コーディネーター会議④ ・地域コーディネーター会議⑦ ・「ともに」④ 	・「ともに」活動 ・人材育成、アンケート調査 ・コーディネーター会議⑤ ・地域コーディネーター会議⑧ ・「ともに」⑤ ・「ともに」主催 徳島大学 留学生国際交流、ホームステイイベント 年始より 事業報告書作成	・「ともに」活動 ・人材育成 ・アドバイザー招致 ・コーディネーター会議⑥. ⑦ ・地域コーディネーター会議⑨ ・「ともに」⑥. ⑦ ・2/10日本語教育セミナー(町民向け) ・2/10アドバイザー招致つるぎ教委ス タートアップ会議~アンケートを踏まえ ~	【つるぎ日本語教室準備】 ・県外視察【東京】 ・コーディネーター会議⑧, ⑨ ・地域コーディネーター会議⑩ ・「ともに」⑧	
11	佐賀県 嬉野市	・関係者会議 ・副市長表敬訪問 ・市内視察 ・嬉野市スタートアッププログラムの目的確認 ★アドバイザー派遣★	・全国情報交換会 ・日本語教室試行に関する打ち合わせ ・コーディネーターとの打ち合わせ	・日本語教室開催打ち合わせ ・コーディネーターとの打ち合わせ ・在住外国人所属施設との打ち合わせ(日本 語教室試行(嬉野市について, 嬉野市のゴミ の分別について)	 ・日本語教室施行(日本の災害について, 嬉野市の避難所について等) ・平成30年度事業計画書提出 ・関係者会議(進捗状況確認, 多文化共生講座開催について) ★アドバイザー派遣★ 	・日本語教室試行(嬉野市のイベントについて) ・インドネシア人,中国人,韓国人の在住外 国人へのヒアリング	・日本語教室試行(緊急事態「火事」について、近隣市町へのアクセスについて) ・韓国人、アメリカ人、タイ人の在住外国人へのヒアリング ・多文化共生講座開催 ★アドバイザー派遣★	
12	佐賀県 基山町	・アンケート調査の収集・分析を行い、多文 化共生や日本語教室に対するニーズと課題把 握を行った		・来年度の提案書作成	・第四回アドバイザー会議及びコーディネーター会議・今後のスタートアッププログラム全体像の共有と役割確認 ★アドバイザー派遣★	・「先進地域での日本語教室」の視察及び意見交換会・次年度事業計画作成のためのコーディネーター会議	・次年度事業計画作成のためのコーディネーター会議 ・システムコーディネーター会議	